

株主・投資家の皆様へ

第70期中間株主通信

(2025年4月1日～9月30日)



明治電機工業株式会社

証券コード：3388

トップメッセージ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに第70期中間期（2025年4月1日～9月30日）における事業の概況と業績についてご報告申しあげます。

Q 中間期までの業績（連結）についてお聞かせください。

A 増収増益となりました。

お客様の設備投資は堅調に推移し、企業収益や雇用環境の改善が景気を下支えするものの、物価上昇による消費者心理の悪化が個人消費の回復を抑制し、全体としては緩やかな持ち直しで推移しました。

この結果、売上高は367億45百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は16億45百万円（同98.5%増）、経常利益は18億13百万円（同95.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は13億6百万円（同105.0%増）となりました。

Q 中期経営計画についてお聞かせください。

A エリアNo.1の存在価値のあるパートナーを目指します。

「エリアNo.1の存在価値のあるパートナーになる」をスローガンとした第11次中期経営計画（2024年度～2026年度）に基づき、事業品質向上、成長投資と収益力強化、サステナビリティ推進、資本コスト経営などの主要施策に取り組みました。「エリアNo.1」とは、地図上の地域的な意味にとどまらず、お客様や仕入先様など、当社を取り巻くあらゆる領域においてNo.1となり、ステークホルダーの皆様と持続的な成長を分かち合える企業でありたいという想いが込められております。

販売計画としましては、2027年3月期で売上高900億円、営業利益45億70百万円、経常利益48億40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益34億円、営業利益率5.1%、ROE9.2%としております。

業績の推移（連結）



Q カーボンニュートラルへの具体的な取り組みをお聞かせください。

A さまざまな水素事業に取り組んでいます。

水素ステーションの建設については、北海道札幌市に北海道初となる大規模商用水素ステーションが運用を開始しました。当社は設備工事を担当しております。

水素発電機BLUE CLOVERについては、北海道苫小牧市のリゾート施設への納入が完了しております。実証事業全体としては、水素出荷設備の設計・施工も担当しております。

その他水素事業としましては、トピックスにも取り上げましたが、愛知県知多市における低炭素水素モデルタウン実証事業や愛媛県今治市における地域産業と観光業による水素サプライチェーン構築及び付加価値創出に関する調査に参画しております。



代表取締役社長 杉脇弘基

Q 配当についてお聞かせください。

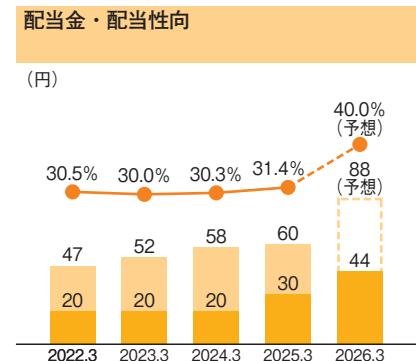
A 中間配当は44円とし、期末配当は44円を予定しています。

配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と位置づけ、連結配当性向40%を目指として、将来の持続的成長に必要な内部留保の充実を図りながら、配当を行うことを基本方針としております。また、第11次中期経営計画の残り期間（2026年3月期～2027年3月期）においては、1株当たり年間配当金の下限値を年間88円といたします。

この基本方針に基づき、中間配当は1株当たり44円とさせていただきました。なお、期末配当は44円を予定しており、年間配当につきましては、1株当たり88円（配当性向40.0%）とさせていただく予定です。

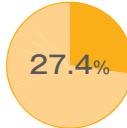
今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2025年12月



制御機器

(百万円)



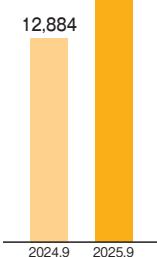
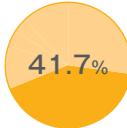
制御機器は、当社グループの主力取扱商品で、主に工作機械・産業機械関連企業向け及び電気・電子・半導体企業向けの販売が増加したことから、売上高は100億59百万円（前年同期比4.3%増）となりました。



プログラマブルコントローラ・操作表示器など

産業機器

(百万円)



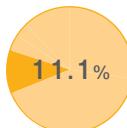
産業機器は、自動車関連企業向けの大型設備案件が増加し、売上高は153億11百万円（前年同期比18.8%増）となりました。



産業用ロボット・受配電設備など

計測機器

(百万円)



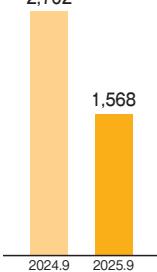
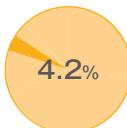
計測機器は、自動車関連企業向けの大型設備案件が増加し、売上高は40億72百万円（前年同期比28.0%増）となりました。



電子計測器・工業計器など

電源機器

(百万円)



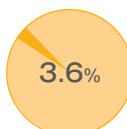
電源機器は、自動車関連企業向けの大型設備案件が減少し、売上高は15億68百万円（前年同期比42.0%減）となりました。



安定化電源・無停電電源など

実装機器

(百万円)



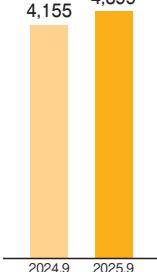
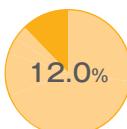
実装機器は、自動車関連企業向けの大型設備案件が減少し、売上高は13億33百万円（前年同期比16.8%減）となりました。



チップマウンター・リフロー炉など

その他

(百万円)



上記5品目以外においては、売上高は43億99百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

詳細情報は、明治電機 IR

検索 

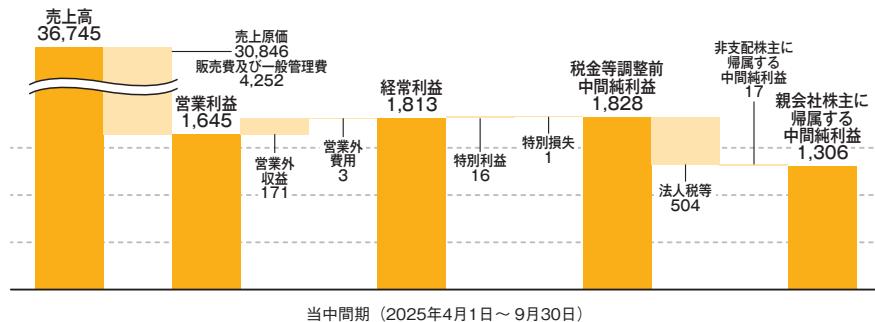
中間連結貸借対照表

1 資産合計 54,208		2 負債純資産合計 54,208	
資産合計 52,712		負債純資産合計 52,712	
現金及び預金 7,905	流動資産 43,673	現金及び預金 12,718	負債 19,438
売上債権 28,759		売上債権 22,062	
有形固定資産 4,452	固定資産 10,535	株主資本 30,816	純資産 34,770
	固定資産 11,378		純資産 35,916
有形固定資産 4,573		株主資本 31,776	

（百万円）

前期末 (2025年3月31日) 当中期末 (2025年9月30日) 前期末 (2025年3月31日) 当中期末 (2025年9月30日)

中間連結損益計算書



中間連結キャッシュ・フロー計算書

4 現金及び現金同等物の期首残高 7,905	5 営業活動 5,679	6 投資活動 △284	財務活動 △380	その他 △201	現金及び現金同等物の中間期末残高 12,718

（百万円）

当中期 (2025年4月1日～9月30日)

ポイント

1 資産合計

資産合計は前期末比14億96百万円減少し、527億12百万円となりました。主な要因は、売上債権が66億97百万円減少したことによります。

2 負債合計

負債合計は前期末比26億42百万円減少し、167億95百万円となりました。主な要因は、仕入債務が24億71百万円減少したことによります。

3 純資産合計

純資産合計は前期末比11億45百万円増加し、359億16百万円となりました。この結果、自己資本比率は67.4%と前期末比4ポイント向上しました。

4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は56億79百万円となりました。これは、売上債権の減少額66億円などの資金増と仕入債務の減少額24億9百万円などの資金減によるものです。

5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は2億84百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出2億63百万円などによるものです。

6 財務活動によるキャッシュ・フロー

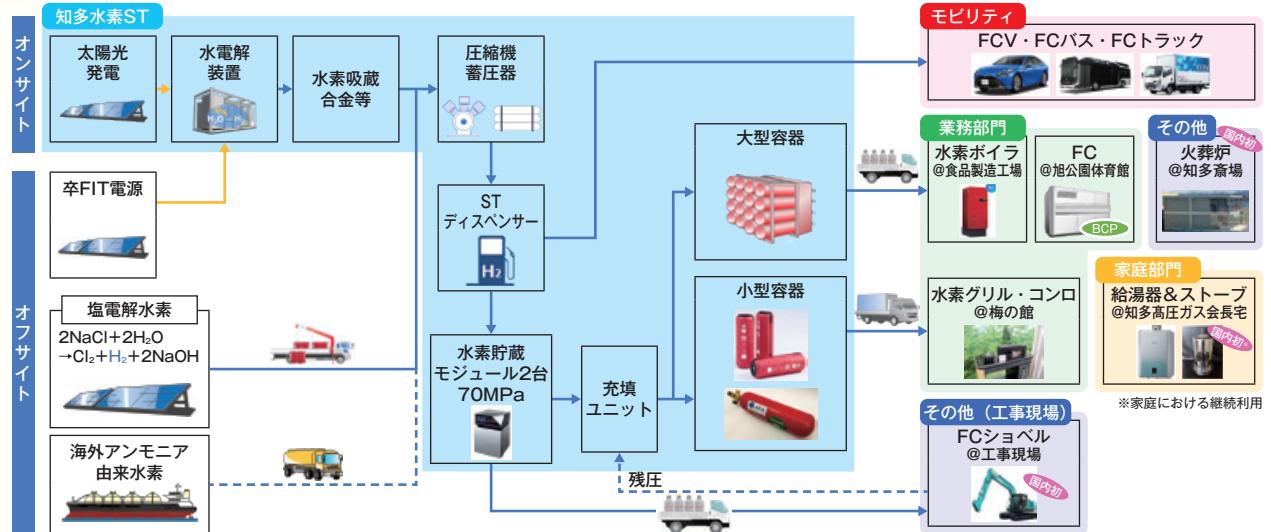
財務活動の結果、使用した資金は3億80百万円となりました。これは、配当金の支払額3億80百万円などの資金減によるものです。

愛知県知多市における低炭素水素モデルタウン実証事業／愛媛県今治市における水素サプライチェーン構築及び付加価値創出に関する調査に参画します

当社は、「愛知県知多市における低炭素水素モデルタウン実証事業」と「愛媛県今治市における地域産業と観光業による水素サプライチェーン構築及び付加価値創出に関する調査」に参画します。知多市において、当社は水素製造・利用機器の設置・エンジニアリング・実証を実施いたします。また今治市においては、エンジニアリングに関する調査を行います。

今後も水素サプライチェーン社会実装を実現するために、積極的に取り組んでまいります。

愛知県知多市事業イメージ

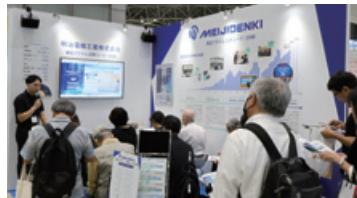


日経・東証IRフェア2025に出展しました

2025年9月26日・27日の2日間、東京ビッグサイトにて行われた「日経・東証IRフェア2025」に初出展しました。

当社は、ブース出展と社長の杉脇弘基による会社説明会を実施しました。ブースでは、個人投資家から成長戦略や株主還元について様々な質問をいただき、会社説明会では、当社の強みや今後の展望について説明し、多くの個人投資家が熱心に耳を傾けてくださいました。

今後も積極的な情報発信を通じて、企業理解の促進と信頼構築に努めてまいります。



ブースの様子



会社説明会の様子

■ 会社概要

会 社 名	明治電機工業株式会社
創 立	1920年（大正9年）7月
資 本 金	16億5,832万3千円
従 業 員 数	713名（連結）
本 社 所 在 地	〒453-8580 名古屋市中村区龜島二丁目13番8号
事 業 内 容	電気機器・計測器及び電気設備並びに自動・省力化用機能部品とその設備の販売及び輸出入業務 エレクトロニクス製品・各種検査装置・メカトロ・FA・情報・物流システムの開発、設計、製作 計測・制御・情報処理のコンサルティング 工業計器・電気計測器の保守
取 引 銀 行	三菱UFJ銀行、みずほ銀行、福岡銀行、八十二銀行、三井住友信託銀行、名古屋銀行

■ 役員

代表取締役社長	杉 脇 弘 基
代表取締役専務	舟 橋 範
取 締 役	諸 戸 慎 也（第1営業本部長）
取締役 監査等委員	渥 美 芳 英
取締役 監査等委員	水 尾 衣 里
取締役 監査等委員	浅 井 清 貴
取締役 監査等委員	竹 内 裕 美
執 行 役 員	堀 沢 明 正（エンジニアリング事業本部長）
執 行 役 員	田 中 浩 二（第2営業本部長）
執 行 役 員	高 瀬 慎 一（MEIJI CORPORATION取締役社長）
執 行 役 員	成 瀬 克 久（企画管理本部長）

※水尾衣里氏、浅井清貴氏、竹内裕美氏は社外取締役であります。

■ 株式の概況

- 発行可能株式総数 48,000,000株
- 発行済株式総数 12,765,820株
- 株主数 6,418名

■ 大株主（上位10名）

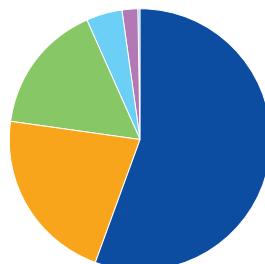
株主名	当社への出資状況	
	持株数（千株）	議決権比率（%）
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,334	10.5
合同会社ワイコーポレーション	1,220	9.6
明治電機工業従業員持株会	558	4.4
株式会社三菱UFJ銀行	459	3.6
林 正弘	361	2.8
吉田 年章	360	2.8
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	306	2.4
三井住友信託銀行株式会社	300	2.4
安井 博子	295	2.3
森田 操	250	2.0

※上記のほか、当社所有の自己株式13千株（0.1%）があります。

■ 株式分布状況

株主別分布

- 個人・その他 7,126,362株（55.83%）
- 金融機関 2,753,600株（21.57%）
- その他の法人 2,048,100株（16.04%）
- 外国法人等 587,528株（4.60%）
- 証券会社 237,065株（1.86%）
- 自己株式 13,165株（0.10%）



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当の基準日	毎年9月30日、3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話番号 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店 (コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く) で行っております。
公告掲載URL	https://www.meijidenki.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
2. 未払配当金のお支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●ホームページのご案内

当社では各種IR情報をホームページに掲載しております。



ホームページ > 株主・投資家情報

URL

<https://www.meijidenki.co.jp/>



●IR情報メール配信サービスのご案内

IR情報をタイムリーにお知らせするメール配信サービス (提供: 三菱UFJ信託銀行) がご利用いただけます。配信を希望される場合は、右記ウェブサイトにて登録ください。



明治電機工業株式会社

〒453-8580 名古屋市中村区亀島二丁目13番8号
Tel.052-451-7661 Fax.052-451-7659 (代表)

